

建設工事等の契約の内容に係る情報の公表

※契約締結日の属する年度の次年度以降に、契約金額の変更を伴う契約の変更を行った案件について掲載しています。

発注機関：揖斐農林事務所

| 工事(委託)番号 | 工事(業務)名 | 契約の相手方の商号又は名称 | 契約締結日 (変更契約締結日) | 施工(履行)期間 | 契約金額(円) | 工事(業務)概要 | 変更理由 | 変更回数 |
|----------|------------------------------------|---------------|--------------------|------------------------|------------|---|---|------|
| 揖電第2701号 | 県単小水力発電施設整備事業 下辻南用水地区 電気設備製作・据付工事 | 西濃建設(株) | 平成27年6月29日 | 平成27年6月29日～平成28年3月18日 | 29,232,900 | 下辻南用水発電設備(高圧遮断器盤、変圧器盤、所内電源盤) 水力発電電気設備製作1式 水力発電電気設備据付1式 | | 当初 |
| | | | 平成27年7月6日 | 平成27年6月29日～平成28年3月18日 | 27,373,680 | 下辻南用水発電設備(高圧遮断器盤、変圧器盤、所内電源盤) 水力発電電気設備製作1式 水力発電電気設備据付1式 | 隣接する発電設備製作・据付工事との合算。 | 1回目 |
| | | | 平成28年3月16日 | 平成27年6月29日～平成29年2月13日 | 27,373,680 | 下辻南用水発電設備(高圧遮断器盤、変圧器盤、所内電源盤) 水力発電電気設備製作1式 水力発電電気設備据付1式 | 電力会社との系統連携において管路等の工事完成後になるので工期を延長する | 2回目 |
| | | | 平成29年1月26日 | 平成27年6月29日～平成29年3月24日 | 27,373,680 | 下辻南用水発電設備(高圧遮断器盤、変圧器盤、所内電源盤) 水力発電電気設備製作1式 水力発電電気設備据付1式 | 関連する管路工事やヘッドタンク工事が不調の埋設物の出現により遅延したため本工事を延長する。 | 3回目 |
| | | | 平成29年3月21日 | 平成27年6月29日～平成29年3月24日 | 27,305,640 | 下辻南用水発電設備(高圧遮断器盤、変圧器盤、所内電源盤) 水力発電電気設備製作1式 水力発電電気設備据付1式 | 合算による諸経費の減。 | 4回目 |
| 揖電第2705号 | 県単小水力発電施設整備事業 諸家地区 水圧管路第2期工事 | 西建産業(株) | 平成27年9月30日 | 平成27年9月30日～平成28年3月22日 | 38,210,400 | 施工延長 L=177.1m 管路工(鋼管φ700)L=177.1m 付帯工 一式 | | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年9月30日～平成28年9月30日 | 38,210,400 | 施工延長 L=177.1m 管路工(鋼管φ700)L=177.1m 付帯工 一式 | 工事施行区間にNTT柱があり移転に時間がかかったため工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成28年9月23日 | 平成27年9月30日～平成28年9月30日 | 38,632,680 | 施工延長 L=177.1m 管路工(鋼管φ700)L=177.1m 付帯工 一式 | 管路溶接部の保護のため現場塗装の増、また、仮設道路の盛土を購入土から流用土に変更したことによる減。 | 2回目 |
| 揖電第2706号 | 県単小水力発電施設整備事業 諸家地区 水圧管路第3期工事 | 西濃建設(株) | 平成27年9月30日 | 平成27年9月30日～平成28年3月22日 | 51,537,600 | 施工延長 L=164.9m 管路工(鋼管φ500)L=130.6m 水管橋(鋼管φ700) L=34.3m | | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年9月30日～平成28年9月30日 | 51,537,600 | 施工延長 L=164.9m 管路工(鋼管φ500)L=130.6m 水管橋(鋼管φ700) L=34.3m | 工事施行区間にNTT柱があり移転に時間がかかったため工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成28年9月27日 | 平成27年9月30日～平成28年9月30日 | 60,943,320 | 施工延長 L=164.9m 管路工(鋼管φ500)L=130.6m 水管橋(鋼管φ700) L=34.3m | 発電所計画地に仮設道路を計画していたが、工期延期により発電所工事に支障が出るため仮設道路の位置を変更したことによる増。 | 2回目 |
| 揖電第2707号 | 県単小水力発電施設整備事業 下辻南用水地区 水圧管路等(その2)工事 | (有)橋本組 | 平成28年3月31日 | 平成28年3月31日～平成28年10月31日 | 56,916,000 | 圧力管路工 (FRPM管 φ500) L=734.1m | | 当初 |
| | | | 平成28年10月6日 | 平成28年3月31日～平成28年12月9日 | 56,916,000 | 圧力管路工 (FRPM管 φ500) L=734.1m | 管路の割付け変更、既設構造物取り壊し増、他工事残土中の休止のため工期の延長をする。 | 1回目 |
| | | | 平成28年12月1日 | 平成28年3月31日～平成28年12月9日 | 58,208,760 | 圧力管路工 (FRPM管 φ500) L=734.1m | FRPM管敷設のために既設用水路付け替えの増。 | 2回目 |
| 揖治第2703号 | 復旧治山事業 尾洞 | 加藤建設(株) | 平成27年7月21日 | 平成27年7月21日～平成28年3月25日 | 58,104,000 | 谷止工(コンクリート) L=26.6m H=9.5m V=596.2m3 副堤工(コンクリート) L=17.5m H=6.0m V=166.7m3 | | 当初 |
| | | | 平成27年12月15日 | 平成27年7月21日～平成28年3月25日 | 59,652,720 | 谷止工(コンクリート) L=26.5m H=9.5m V=667.3m3 | 床掘の結果、左岸袖部が脆弱な堆積土砂のため除去する。またこのため構造を増やす。他事業残土で仮設道路の盛土を予定していたが再調整により購入土となった。調整により副堤を次年度施工とする。 | 1回目 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年7月21日～平成28年6月30日 | 59,652,720 | 谷止工(コンクリート) L=26.5m H=9.5m V=667.3m3 | 工事中に上流部の崩落により排土作業に日数を要するため工期を延長する。 | 2回目 |
| | | | 平成28年5月16日 | 平成27年7月21日～平成28年6月30日 | 59,475,600 | 谷止工(コンクリート) L=26.5m H=9.5m V=667.3m3 | 残土受け入れ先の変更による増。 | 3回目 |

建設工事等の契約の内容に係る情報の公表

※契約締結日の属する年度の次年度以降に、契約金額の変更を伴う契約の変更を行った案件について掲載しています。

発注機関：揖斐農林事務所

| 工事(委託)番号 | 工事(業務)名 | 契約の相手方の商号又は名称 | 契約締結日(変更契約締結日) | 施工(履行)期間 | 契約金額(円) | 工事(業務)概要 | 変更理由 | 変更回数 |
|----------|------------------|---------------|----------------|-----------------------|------------|---|---|------|
| 揖治第2705号 | 復旧治山事業 障子洞 | 加藤建設(株) | 平成27年7月21日 | 平成27年7月21日～平成28年3月25日 | 73,444,000 | 土工(崩土除去V=471m3、残土処理V=642m3) 伏工(高強度ネット) A=1,009.7m2 | | 当初 |
| | | | 平成28年2月5日 | 平成27年7月21日～平成28年3月25日 | 76,469,400 | 土工(崩土除去V=563m3、残土処理V=492m3) 伏工(高強度ネット) A=865.5m2 | 削孔試験の結果、削孔後の穴が自立しないので工法の変更、及び岩盤箇所において試掘調査により表土分がもろく削孔壁が自立しないので延長の増。 | 1回目 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年7月21日～平成28年6月30日 | 78,390,720 | 土工(崩土除去V=563m3、残土処理V=492m3) 伏工(高強度ネット) A=865.5m2 | 伏工作業位置は高所作業であり、急峻・土質も悪い ため安全確保しながら工事をするため効率が落ちる。 そのため工期を延長する。 | 2回目 |
| | | | 平成28年6月7日 | 平成27年7月21日～平成28年6月30日 | 80,571,240 | 土工(崩土除去V=492m3、残土処理V=492m3) 伏工(高強度ネット) A=865.7m2 | 現地在急峻で普通作業員を山林砂防工に変更したことによる増。 | 3回目 |
| 揖治第2710号 | 地域防災対策総合治山事業 城ん谷 | (株)久保田工務店 | 平成27年8月24日 | 平成27年8月24日～平成28年3月25日 | 63,288,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=29.0m H=10.0m V=538.1m3 かご枠工 L=343m | | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年8月24日～平成28年5月20日 | 66,474,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=29.0m H=10.0m V=538.1m3 かご枠工 L=164m | 現地再調査の結果、現場内作業スペースが狭いため重機の規格を変更する。 谷止工のポンプは斜面に沿って施工するため距離が長くなったので高圧に変更 | 1回目 |
| | | | 平成28年5月9日 | 平成27年8月24日～平成28年9月30日 | 66,474,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=29.0m H=10.0m V=538.1m3 かご枠工 L=164m | 生活用水と利用しているため取水水量の確保等を利用者との調整に時間がかかる。また、谷止工の掘削発生土のモノレール運搬に時間がかかるため工期を延長する。 | 2回目 |
| | | | 平成28年9月23日 | 平成27年8月24日～平成28年9月30日 | 67,781,880 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=22.56m H=8.04m V=382.2m3 かご枠工 L=120m | 谷止工左岸の崩壊による簡易吹付のり枠工の増工に伴い谷止工の高さの変更による減。及び取水工の変更。 工期延長に伴いモノレール賃料の増。 | 3回目 |
| 揖治第2712号 | 予防治山事業 水上谷 | (有)清水工務店 | 平成27年8月24日 | 平成27年8月24日～平成28年3月25日 | 31,622,400 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=30.0m H=6.0m V=354.6m3 | | 当初 |
| | | | 平成28年3月7日 | 平成27年8月24日～平成28年3月25日 | 33,318,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=30.0m H=6.0m V=354.6m3 | 工事用進入路の土質が悪いので路盤工の増、及び木くず処理費の清算による増。 | 1回目 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年8月24日～平成28年5月20日 | 33,318,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=30.0m H=6.0m V=354.6m3 | 仮設工の立木調査及び補償費清算並びに地権者の承諾に時間がかかったため工期を延長する。 | 2回目 |
| | | | 平成28年5月13日 | 平成27年8月24日～平成28年5月20日 | 33,318,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=30.0m H=6.0m V=354.6m3 | 残土処分を現場内に変更したことによる減。及び仮設道路の法面が長大で亀裂もあったのでモルタル吹付の増。 | 3回目 |
| 揖治第2715号 | 地域防災対策総合治山事業 池田山 | 第一建設(株) | 平成27年9月25日 | 平成27年9月25日～平成28年3月25日 | 43,740,000 | 野坂谷工区 谷止工(コンクリート) N=1基 L=16.5m H=8.0m V=241.36m3 山腹工 N=1式 水路工 L=42.8m 筋工 L=405.3m 伏工 A=873.9m2 コウトケ谷工区 谷止工(コンクリート) N=1基 L=32.5m H=11.5m V=280.2m3 | | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年9月25日～平成28年6月30日 | 43,740,000 | 野坂谷工区 谷止工(コンクリート) N=1基 L=16.5m H=8.0m V=241.36m3 山腹工 N=1式 水路工 L=42.8m 筋工 L=405.3m 伏工 A=873.9m2 コウトケ谷工区 谷止工(コンクリート) N=1基 L=32.5m H=11.5m V=280.2m3 | 進入路予定箇所の谷が荒れていたため設置に時間がかかる。 また資材搬入路が他事業残土と重複しているため調整に時間がかかるため工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成28年6月29日 | 平成27年9月25日～平成28年8月31日 | 41,866,200 | 野坂谷工区 谷止工(コンクリート) N=1基 L=15.5m H=7.5m V=206.2m3 山腹工 N=1式 水路工 L=38.7m 筋工 L=308.0m 伏工 A=732.9m2 法面工 A=283.5m2 コウトケ谷工区 谷止工(コンクリート) N=1基 L=32.5m H=11.5m V=280.2m3 | 野坂谷の谷止め工において推定岩盤線の確認に伴い構造物の減。 また、コウトケ谷工区において法面を確認したところ安全であるためコンクリート吹付の減。 | 2回目 |

建設工事等の契約の内容に係る情報の公表

※契約締結日の属する年度の次年度以降に、契約金額の変更を伴う契約の変更を行った案件について掲載しています。

発注機関：揖斐農林事務所

| 工事(委託)番号 | 工事(業務)名 | 契約の相手方の商号又は名称 | 契約締結日(変更契約締結日) | 施工(履行)期間 | 契約金額(円) | 工事(業務)概要 | 変更理由 | 変更回数 |
|----------|------------------|---------------|----------------|-----------------------|------------|---|--|------|
| 揖治第2715号 | 地域防災対策総合治山事業 池田山 | 第一建設(株) | 平成28年8月25日 | 平成27年9月25日～平成28年8月31日 | 41,862,960 | 野坂谷工区 谷止工(コンクリート) N=1基 L=15.5m H=7.5m V=206.2m3 山腹工 N=1式 水路工 L=38.7m 筋工 L=308.0m 伏工 A=735.8m2 法面工 A=272.8m2 コウトケ谷工区 谷止工(コンクリート) N=1基 L=32.5m H=11.5m V=280.2m3 | 野坂谷工区の伏工・法面工は精査による減。また、木くず処理費の実績による変更増。 | 3回目 |
| 揖治第2716号 | 県単治山事業 崩洞 | 所産業(株) | 平成27年9月30日 | 平成27年9月30日～平成28年3月25日 | 34,309,440 | 流路工【ブロック】 L=152.4m | | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年9月30日～平成28年5月25日 | 34,309,440 | 流路工【ブロック】 L=152.4m | 残土受け入れ先の砂利組合との調整により確定が遅れたので工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成28年5月16日 | 平成27年9月30日～平成28年5月25日 | 32,670,000 | 流路工【ブロック】 L=152.4m | 残土処理治山係の変更による減。また、建設廃材の清算による減。 | 2回目 |
| 揖治第2717号 | 予防治山事業 沖野裏 | (株)山本工務店 | 平成28年2月8日 | 平成28年2月8日～平成28年9月20日 | 20,088,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=15.0m H=4.0m V=81.6m3 落差工(コンクリート) N=2基 受口工(ブロック)N=2箇所 | | 当初 |
| | | | 平成28年2月24日 | 平成28年2月8日～平成28年9月20日 | 20,516,760 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=15.0m H=4.0m V=81.6m3 落差工(コンクリート) N=2基 受口工(ブロック)N=2箇所 | 労務費及び物価変動に基づく変更増。 | 1回目 |
| | | | 平成28年8月31日 | 平成28年2月8日～平成28年10月28日 | 20,672,280 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=15.0m H=4.0m V=81.6m3 落差工(コンクリート) N=3基 垂直壁工(コンクリート) N=1箇所 受口工(ブロック)N=3箇所 | NO.12下流洗掘が懸念されるため垂直壁工、受口工 | 2回目 |
| | | | 平成28年10月21日 | 平成28年2月8日～平成28年10月28日 | 20,737,080 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=15.0m H=4.0m V=81.6m3 落差工(コンクリート) N=2基 垂直壁工(コンクリート) N=1箇所 受口工(ブロック)N=3箇所 | 谷止めの法面工において現地精査により増。 | 3回目 |
| 揖治第2718号 | 県単治山事業 善南寺山 | 西濃建設(株) | 平成28年2月15日 | 平成28年2月15日～平成28年3月25日 | 5,508,000 | 基材マット工 A=493m2 | | 当初 |
| | | | 平成28年2月24日 | 平成28年2月15日～平成28年3月25日 | 5,621,400 | 基材マット工 A=493m2 | 労務費及び物価変動に基づく変更増。 | 1回目 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成28年2月15日～平成28年4月30日 | 5,621,400 | 基材マット工 A=493m2 | 崩壊土上部にクラックが発生したことにより、経過観察のため工期の延長。 | 2回目 |
| | | | 平成28年3月24日 | 平成28年2月15日～平成28年4月30日 | 5,821,200 | 基材マット工 A=493m2 | 法頭が安定勾配でないため法切工事増に伴い面積の増。 | 3回目 |
| 揖治第2719号 | 復旧治山事業 足打谷3 | 西濃建設(株) | 平成28年3月30日 | 平成28年3月30日～平成29年2月28日 | 68,472,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=26.50m H=7.0m V=318.8m3 床固工(コンクリート) N=1基 L=23.5m H=6.5m V=238.4m3 | | 当初 |
| | | | 平成29年2月24日 | 平成28年3月30日～平成29年3月30日 | 68,472,000 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=26.50m H=7.0m V=318.8m3 床固工(コンクリート) N=1基 L=23.5m H=6.5m V=238.4m3 | 現地確認の結果、林道上部に不安定土砂があり設計変更したことにより着手が遅れた。また、11月14・15日の降雨により重力式擁壁の左岸が崩壊したため工事に不測の日数を要するため工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成29年3月27日 | 平成28年3月30日～平成29年3月30日 | 71,052,120 | 谷止工(コンクリート) N=1基 L=15.0m H=3.5m V=84.1m3 垂直壁工(コンクリート) N=1基 L=17.5m H=2.5m V=64.2m3 受口工(ブロック)L=4.6m 土留工(コンクリート) L=16.0mH=3.0mV=35.8m3 簡易吹付法砕工 A=1,652.4m2 | 工事発注後、現地確認の結果、林道上部に不安定土砂があり設計内容を見直し、NO、2床固工及びNO、1谷止工を廃止し、新たに谷止工、流路工及び簡易吹付法砕を増工する。 | 2回目 |

建設工事等の契約の内容に係る情報の公表

※契約締結日の属する年度の次年度以降に、契約金額の変更を伴う契約の変更を行った案件について掲載しています。

発注機関：揖斐農林事務所

| 工事(委託)番号 | 工事(業務)名 | 契約の相手方の商号又は名称 | 契約締結日(変更契約締結日) | 施工(履行)期間 | 契約金額(円) | 工事(業務)概要 | 変更理由 | 変更回数 |
|----------|--------------------------------------|---------------|----------------|---------------------------|------------|--|--|------|
| 揖林第2701号 | 道整備交付金事業 林道揖北線開設工事 | 西建産業(株) | 平成27年8月10日 | 平成27年8月10日～ 平成28年3月25日 | 47,930,400 | 開設 W=3.0(4.0)m L=346m 土工(切土V=2,055m ³ 盛土V=199m ³) 法面保護工(植生基材吹付工 T=3cm コンクリート吹付工 T=10cm) A=2280.4m ² 擁壁工(ブロック積工 A=182.1m ²) 防護施設工 N=1式 排水施設工 N=1式 | | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年8月10日～ 平成28年4月20日 | 49,464,000 | 開設 W=3.0(4.0)m L=346m 土工(切土V=2,055m ³ 盛土V=199m ³) 法面保護工(植生基材吹付工 T=3cm A=2,126.8m ² コンクリート吹付工 T=10cm A=136.9m ²) 擁壁工(ブロック積工 A=191.2m ²) 防護施設工 N=1式 排水施設工 N=1式 | 既設横断排水路の崩土除去量の減、また、崩土除去の結果、既設各口工が利用できないためブロック積みの増。 | 1回目 |
| | | | 平成28年4月13日 | 平成27年8月10日～ 平成28年4月20日 | 49,808,520 | 開設 W=3.0(4.0)m L=346m 土工(切土V=1,919m ³ 盛土V=240m ³) 法面保護工(植生基材吹付工 T=3cm コンクリート吹付工 T=10cm)A=2,271.2m ² 擁壁工(ブロック積工 A=191.1m ²) 防護施設工 N=1式 排水施設工 N=1式 | 掘削の結果、土質の変更による増、法面工の施工面積の精査による増。 | 2回目 |
| 揖林第2703号 | 道整備交付金事業 林道三倉～上ヶ流線 (2工区)付帯施設工事 | (株)久保田工務店 | 平成27年9月25日 | 平成27年9月25日～ 平成28年3月25日 | 40,500,000 | 付帯施設工 N=1式 根継工 A=302m ² 根固工 N=255個 床固工 N=1基 帯工 N=1基 | | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年9月25日～ 平成28年6月20日 | 40,500,000 | 付帯施設工 N=1式 根継工 A=302m ² 根固工 N=255個 床固工 N=1基 帯工 N=1基 | 仮設道路施工箇所所有者がおり、復旧工法等の調整に日数がかかるため工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成28年6月9日 | 平成27年9月25日～ 平成28年6月20日 | 41,559,480 | 付帯施設工 N=1式 根継工 A=303.5m ² 根固工 N=255個 床固工 N=1基 帯工 N=1基 | 根継工下部に洗掘が認められ、コンクリートで埋め戻したことによる増、また、工事中に床固工袖部に崩壊があったのでコンクリートでの埋戻しの増。 | 2回目 |
| 揖林第2704号 | 道整備交付金事業 林道三倉～上ヶ流線 (1工区)開設工事 | (株)ヤマモト | 平成27年9月30日 | 平成27年9月30日～ 平成28年3月25日 | 51,300,000 | 開設 W=3.0(4.0)m L=124m 土工(切土V=3,293m ³ 盛土V=123m ³) 法面保護工(モルタル吹付工 T=7cm A=2,574.9m ²) 擁壁工(ブロック積工 A=56.0m ² L型擁壁工 L=30.0m) 排水施設工(横断溝 N=2箇所) 防護施設工(ガードレール L=41.0m) | | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成27年9月30日～ 平成28年6月20日 | 51,300,000 | 開設 W=3.0(4.0)m L=124m 土工(切土V=3,293m ³ 盛土V=123m ³) 法面保護工(モルタル吹付工 T=7cm A=2,574.9m ²) 擁壁工(ブロック積工 A=56.0m ² L型擁壁工 L=30.0m) 排水施設工(横断溝 N=2箇所) 防護施設工(ガードレール L=41.0m) | 施行地は森林会社の地上権があり外してもらうために時間がかかるので工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成28年5月27日 | 平成27年9月30日～ 平成28年6月20日 | 53,278,560 | 開設 W=3.0(4.0)m L=138m 土工(切土V=3,599m ³ 盛土V=123m ³) 法面保護工(モルタル吹付工 T=7cm A=2,021.2m ²) 植生基材吹付工 T=3cm A=381.3m ² 擁壁工(ブロック積工 A=56.0m ² L型擁壁工 L=30.0m) 排水施設工(横断溝 N=2箇所) 防護施設工(ガードレール L=41.0m) | 路側構造物の取り合わせのため13.9mの土工延長の増、また、モルタル吹付から植生基材吹付への変更による減。 | 2回目 |

建設工事等の契約の内容に係る情報の公表

※契約締結日の属する年度の次年度以降に、契約金額の変更を伴う契約の変更を行った案件について掲載しています。

発注機関：揖斐農林事務所

| 工事(委託)番号 | 工事(業務)名 | 契約の相手方の商号又は名称 | 契約締結日(変更契約締結日) | 施工(履行)期間 | 契約金額(円) | 工事(業務)概要 | 変更理由 | 変更回数 |
|-----------|-----------------------------|--------------------------------|----------------|-----------------------|-------------|--|--|------|
| 測揖振第2705号 | 県営農村振興総合整備事業 大野地区 第2号測量設計業務 | 大同コンサルタント(株) | 平成28年2月18日 | 平成28年2月18日～平成29年3月25日 | 3,607,200 | 測量設計業務 L=0.22km 上秋排水路 測量業務 L=0.22km 設計業務 L=0.22km | - | 当初 |
| | | | 平成28年3月18日 | 平成28年2月18日～平成29年7月29日 | 3,607,200 | 測量設計業務 L=0.22km 上秋排水路 測量業務 L=0.22km 設計業務 L=0.22km | 現地立ち入り時期の調整等に時間がかかるため工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成28年5月26日 | 平成28年2月18日～平成29年9月30日 | 4,064,040 | 測量設計業務 L=0.29km 上秋排水路 測量業務 L=0.29km 設計業務 L=0.29km | 地元要望があり、関係者と抗議の結果今回の施工区間と一体的に検討を行うことが必要となったため | 2回目 |
| 揖池債第2601号 | 県営ため池等整備事業 谷汲池地区 第1期工事 | 西濃・所特定建設工事共同企業体(代表構成員 西濃建設(株)) | 平成26年9月18日 | 平成26年9月18日～平成29年2月28日 | 172,800,000 | ため池改修 一式 堤体工 盛土V=6,170m ³ 、張ブロックA=1,174m ² 取水設備 斜樋φ500mm×L8.4m、底樋φ1100mm×L48.5m 洪水吐 W7.3m×H3.9m～W3.7m×H2.2m, L=48.3m(現場打Co) 仮設工 仮設道路、管理用道路 | - | 当初 |
| | | | 平成27年3月24日 | 平成26年9月18日～平成29年2月28日 | 174,489,120 | ため池改修 一式 堤体工 盛土V=6,170m ³ 、張ブロックA=1,174m ² 取水設備 斜樋φ500mm×L8.4m、底樋φ1100mm×L48.5m 洪水吐 W7.3m×H3.9m～W3.7m×H2.2m, L=48.3m(現場打Co) 仮設工 仮設道路、管理用道路 | 堤体内堆積土の配合試験に基づき安定処理材の添加量増に伴う増額 | 1回目 |
| | | | 平成27年4月20日 | 平成26年9月18日～平成29年2月28日 | 159,143,400 | ため池改修 一式 堤体工 盛土V=6,170m ³ 、張ブロックA=1,174m ² 取水設備 斜樋φ500mm×L8.4m、底樋φ1100mm×L48.5m 洪水吐 W7.3m×H3.9m～W3.7m×H2.2m, L=48.3m(現場打Co) 仮設工 仮設道路、管理用道路 | 近隣で堤体盛土を確保(各務原から谷汲へ変更)したことによる減。上記に伴い法面保護工・堤体天端工の追加。 | 2回目 |
| | | | 平成28年3月28日 | 平成26年9月18日～平成29年2月28日 | 167,933,520 | ため池改修 一式 堤体工 盛土V=6,161m ³ 、張ブロックA=1,174m ² 取水設備 斜樋φ500mm×L8.4m、底樋φ1100mm×L48.5m 洪水吐 W7.3m×H3.9m～W3.7m×H2.2m, L=48.3m(現場打Co) 仮設工 仮設道路、管理用道路 | 取水施設において既設底樋の掘削・処理費の増。 及び大雨により発生した法面崩壊の復旧のため、崩壊土の搬出、倒木処理、仮設の大型土のう設置・撤去、植生基材吹付が必要となったことによる増。 | 3回目 |
| | | | 平成29年2月14日 | 平成26年9月18日～平成29年2月28日 | 175,062,600 | ため池改修 一式 堤体工 盛土V=6,161m ³ 、張ブロックA=1,167m ² 取水設備 斜樋φ500mm×L8.4m、底樋φ1100mm×L48.5m 洪水吐 W7.3m×H3.9m～W3.7m×H2.2m, L=48.3m(現場打Co) 仮設工 仮設道路、管理用道路 | 道路管理者との協議により道路復旧工の増。隣地家屋権利者から再調査の依頼があったため調査費の増。 イン フレスライドによる増。 | 4回目 |

建設工事等の契約の内容に係る情報の公表

※契約締結日の属する年度の次年度以降に、契約金額の変更を伴う契約の変更を行った案件について掲載しています。

発注機関：揖斐農林事務所

| 工事(委託)番号 | 工事(業務)名 | 契約の相手方の商号又は名称 | 契約締結日(変更契約締結日) | 施工(履行)期間 | 契約金額(円) | 工事(業務)概要 | 変更理由 | 変更回数 |
|-----------|-----------------------------------|-----------------|----------------|-----------------------|-------------|--|--|------|
| 揖電債第2601号 | 県単小水力発電施設整備事業 名倉用水地区 発電設備製作・据付工事 | イビデンエンジニアリング(株) | 平成27年3月24日 | 平成27年3月24日～平成29年2月13日 | 128,520,000 | 水力発電設備製作・据付 使用水量=0.8m ³ 落差=27.5m クロスフロー水車 150kw | - | 当初 |
| | | | 平成29年1月10日 | 平成27年3月24日～平成29年3月24日 | 128,520,000 | 水力発電設備製作・据付 使用水量=0.8m ³ 落差=27.5m クロスフロー水車 150kw | 現場が重複する管路工事を先行させる必要があるため本工事の工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成29年3月17日 | 平成27年3月24日～平成30年3月23日 | 132,287,040 | 水力発電設備製作・据付 使用水量=0.8m ³ 落差=27.5m クロスフロー水車 150kw | 管理者である揖斐川町との協議が整ったため、遠方監視装置を追加施工する。 | 2回目 |
| 揖電債第2602号 | 県単小水力発電施設整備事業 下辻南用水地区 発電設備製作・据付工事 | 西濃建設(株) | 平成27年3月24日 | 平成27年3月24日～平成29年2月13日 | 78,840,000 | 最大使用水量=0.25m ³ /S 有効落差= 34.7m 水車(横軸フランシス)最大出力 64KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 64kw 据付1式 | | 当初 |
| | | | 平成27年7月6日 | 平成27年3月24日～平成29年2月13日 | 77,808,600 | 最大使用水量=0.25m ³ /S 有効落差= 34.7m 水車(横軸フランシス)最大出力 64KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 64kw 据付1式 | 合算による諸経費の減 | 1回目 |
| | | | 平成28年1月26日 | 平成27年3月24日～平成29年3月24日 | 77,808,600 | 最大使用水量=0.25m ³ /S 有効落差= 34.7m 水車(横軸フランシス)最大出力 64KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 64kw 据付1式 | 現場が重複する管路工事を先行させる必要があるため本工事の工期を延長する。 | 2回目 |
| | | | 平成29年2月14日 | 平成27年3月24日～平成29年3月24日 | 84,869,940 | 最大使用水量=0.25m ³ /S 有効落差= 34.7m 水車(横軸フランシス)最大出力 64KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 64kw 据付1式 | 管理者である揖斐川町との協議が整ったため、遠方監視装置を追加施工する。 | 3回目 |
| | | | 平成29年3月21日 | 平成27年3月24日～平成29年3月24日 | 85,581,360 | 最大使用水量=0.25m ³ /S 有効落差= 34.7m 水車(横軸フランシス)最大出力 64KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 64kw 据付1式 | 制御盤付帯工事の増。 | 4回目 |
| 揖電債第2603号 | 県単小水力発電施設整備事業 諸家地区 発電設備製作・据付工事 | 西濃建設(株) | 平成27年3月24日 | 平成27年3月24日～平成29年2月13日 | 127,440,000 | 最大使用水量=0.5m ³ /S 有効落差= 55.2m 水車(クロスフロー)最大出力 190KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 190kw 据付1式 | - | 当初 |
| | | | 平成28年1月26日 | 平成27年3月24日～平成29年3月24日 | 127,440,000 | 最大使用水量=0.5m ³ /S 有効落差= 55.2m 水車(クロスフロー)最大出力 190KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 190kw 据付1式 | 現場が重複する管路工事を先行させる必要があるため本工事の工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成29年3月21日 | 平成27年3月24日～平成29年4月24日 | 133,031,160 | 最大使用水量=0.5m ³ /S 有効落差= 55.2m 水車(クロスフロー)最大出力 190KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 190kw 据付1式 | 接地抵抗値を得るため設置棒の追加施工。管理者である揖斐川町との協議が整ったため、遠方監視装置を追加施工する。 | 2回目 |
| | | | 平成29年4月17日 | 平成27年3月24日～平成29年4月24日 | 133,523,640 | 最大使用水量=0.5m ³ /S 有効落差= 55.2m 水車(クロスフロー)最大出力 190KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 190kw 据付1式 | 取水ゲートの管理のため、蓋の追加施工。 | 3回目 |

建設工事等の契約の内容に係る情報の公表

※契約締結日の属する年度の次年度以降に、契約金額の変更を伴う契約の変更を行った案件について掲載しています。

発注機関：揖斐農林事務所

| 工事(委託)番号 | 工事(業務)名 | 契約の相手方の商号又は名称 | 契約締結日(変更契約締結日) | 施工(履行)期間 | 契約金額(円) | 工事(業務)概要 | 変更理由 | 変更回数 |
|---------------|-----------------------------|-----------------|----------------|-----------------------|------------|--|--------------------------------------|------|
| 揖環債第260 1号 | 県営農村環境整備事業 宮地地区 発電設備製作・据付工事 | イビデンエンジニアリング(株) | 平成27年3月24日 | 平成27年3月24日～平成29年2月13日 | 94,651,200 | 最大使用水量=0.14m ³ /S 有効落差= 54.46m 水車(クロスフロー)最大出力 50KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 50kw 据付1式 | - | 当初 |
| | | | 平成29年1月10日 | 平成27年3月24日～平成29年3月24日 | 94,651,200 | 最大使用水量=0.14m ³ /S 有効落差= 54.46m 水車(クロスフロー)最大出力 50KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 50kw 据付1式 | 現場が重複する管路工事を先行させる必要があるため本工事の工期を延長する。 | 1回目 |
| | | | 平成29年3月17日 | 平成27年3月24日～平成30年1月31日 | 96,885,720 | 最大使用水量=0.14m ³ /S 有効落差= 54.46m 水車(クロスフロー)最大出力 50KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 50kw 据付1式 | 管理者である池田町との協議が整ったため、遠方監視装置を追加施工する。 | 2回目 |
| | | | 平成30年1月24日 | 平成27年3月24日～平成30年3月20日 | 98,396,640 | 最大使用水量=0.14m ³ /S 有効落差= 54.46m 水車(クロスフロー)最大出力 50KW 発電機(横軸三相誘導発電機)出力 50kw 据付1式 | 管理者である池田町との協議が整ったため、発電量表示看板を追加施工する。 | 3回目 |